

2019年6月30日

第34期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 ペルソナ

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	16,453,116	( 負 債 の 部 )	15,918,594
流 動 資 産	16,266,477	流 動 負 債	14,381,874
現金及び預金	44,259	短期借入金	1,222,865
会員未収金	14,100,873	自社加盟店未払金	5,321,378
会員延滞金	271,077	営業他社未払金	4,536,909
営業貸付金	378,497	旅行代金未払金	4,736
営業未収収益	155,365	未払金	1,162,063
未収保険手数料	39,975	未払費用	129,818
未収入金旅行代金等	5,797	未払事業所税	3,443
未収金	1,325,869	未払法人税等	6,258
貯蔵品	59,587	未払消費税等	6,601
前払費用	8,920	前受金	37,445
未収法人税等	17,848	電子マネー預り金	1,635,306
仮出金	1,413	保険料預り金	56,458
貸倒引当金	△143,007	旅行代金預り金	1,841
		預り金	1,497
固 定 資 産	186,639	賞与引当金	92,110
有形固定資産	58,377	役員賞与引当金	4,270
建物附属設備	40,229	ポイント引当金	157,947
器具及び備品	18,147	その他流動負債	923
無形固定資産	31,452	固 定 負 債	1,536,719
ソフトウェア	23,185	長期借入金	53,000
電話施設利用権	0	退職給付引当金	118,250
施設利用権	174	預り保証金	4,975
商標権	6,126	その他固定負債	1,360,494
ソフトウェア仮勘定	1,965		
		( 純 資 産 の 部 )	534,522
投資その他の資産	96,810	株 主 資 本	534,522
関係会社株式	5,000	資 本 金	20,000
差入保証金	91,810	資 本 剰 余 金	4,207,888
破産更生債権等	66,695	資 本 準 備 金	5,000
その他の投資	6,660	その他資本剰余金	4,202,888
貸倒引当金	△73,355	利 益 剰 余 金	△3,693,366
		その他利益剰余金	△3,693,366
		繰越利益剰余金	△3,693,366
合 計	16,453,116	合 計	16,453,116

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### 2. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産

貯蔵品 先入先出法による原価法  
(収益性の低下による簿価切下げの方法)

### 3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

### 4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

ポイント引当金 博多阪急エメラルドカードの利用促進を目的とした、顧客へ付与した博多阪急ポイントの利用に備えるため、当期末において、将来利用されると見込まれる額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜き方式によっております。  
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 503,491千円